This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

RESIN SEALED TYPE SEMICONDUCTOR DEVICE

Patent Number:

JP4098864

Publication date:

1992-03-31

Inventor(s):

TAKASAKI YUKAKO

Applicant(s):

NEC KYUSHU LTD

Requested Patent:

☐ JP4098864

Application Number: JP19900216146 19900816.

Priority Number(s):

IPC Classification:

H01L23/50

EC Classification:

Equivalents:

Abstract

PURPOSE:To protect outer leads against deformation such as bend and to prevent soldering from deteriorating in reliability by a method wherein a support protruding from the side face of the outer lead toward an adjacent outer lead and insulators provided between the adjacent supports so as to connect them

CONSTITUTION:A lead frame is provided with inner leads 2 provided around an island 1, outer leads 4 provided outside a resin sealed region 3 and connected to the inner leads 2, a tie bar 5 provided near the resin sealed region 3 to support the outer leads 4 interlinking them together, a support 6 whose ends are projected and recessed so as to enable then to be engaged with each other and which protrude from the side face of the outer lead 4 distant from a resin sealed region toward the adjacent outer lead 4, and an insulator 7 provided to be interposed between the adjacent supports 6 so as to interlink the supports 6 together. By this setup, leads can be protected against deformation caused by external shock and improved in reliability of soldering at mounting.

Data supplied from the esp@cenet database - I2

· ① 日本国特許庁(JP)

①特許出願公開

@公開特許公報(A)

平4-98864

(9) int. Cl. 3 H 01 L 23/50

 ❸公開 平成4年(1992)3月31日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

❷発明の名称

樹脂封止型半導体装置

到特 顕 平2-216146

由佳子

②出 顯 平2(1990)8月16日

@発明者 高崎

熊本県熊本市八幡町100番地 九州日本電気株式会社内 熊本県熊本市八幡町100番地

②出 顕 人 九州日本電気株式会社

四代 理 人 弁理士 内 原 晋

明相書

発明の名称

提覧对止型半等体装置

特許請求の範囲

半導体チャアを含めたで対応した。 半導体チャアと電気的に技能を有力を設定した。 が変にがあり、対応を有力を認定した。 等に構造において、対応をあり、一下の表面である。 等体質があり、対したでは、対応を対した。 対応において、対けて変とした。 対応において、対けて変とした。 対応に対応になる。 対応に対応になる。 対応になる。 対でなる。 対でなる。 対でなる。 対でなる。 対でなる。 対でなる。 対でなる。 対でなる。 対でなる。 がでなる。 がでる。 がでなる。 がでなる。 がでなる。 がでなる。 がでなる。 がでなる。 がでなる。 がでなる。 がでなる。 ・ がでなる。 ・ がでなる。 がでなる。 ・ がでなる。 ・ がでなる。 ・ がでなる。 ・ がでなる。 ・ がでなる。 ・ ・ がでなる。 ・ がでなる。 ・ がでなる。 ・ がでなる。 ・ がでる

先明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本先明は観點対止型半導体装置に関する。

(健康の技術)

従来の樹脂封止型半導体装置は、第5回及び第

6 図に示すように、アイランド1の問題に配置しておりード 2 と、内部リード 2 に接続けた外部リード 2 に接続けた外部リード 4 の相互関を接続して発表して対して対している。アイランド1の上に半導体チップで対し、外部リード 4 を登録して半導体数 置を形成する。

(先明が解決しようとする無理)

上述した使来の報告対止翌年早休就管は、外部 リードが開発体より平行に失々独立して導出され ているので、外部リードが曲がる等の変形を生じ 実践時に平田付の信頼性が低下するという欠点が

【鍵屋を解決するための手段】

本見明の総数対止数半等体板管は、半線体チャプを含んで対止した複数体と、例記半等体チャプと電気的に接続して例記器数体の外部に線出した外部リードとを有する複数対止数半等体数置にお

いて、質記分割リードの側面より用金う外部リー ドへ向けて突出した支持器と、隔合う賞記支持器 の間に介在させて限合う支持部を互に連絡する絶 雑体とを備えている。

(実施例)

次に、本発明について図面を参照して説明す

第1因及び第2回は本発明の第1の実施例を設 明するためのリードフレームの平面図及び半導体 装置の最重図である。

第1因に示すように、アイランド1の周囲に足 置して設けた内部リード2と、内部リード2と推 彼して樹脂質止領域3の外側に設けた外部リード 4と、鑑難對止領域3の近傍に設けて外部リード 4の相互関を接続して支持するテイパー5と、樹 設計止領域3より推れた位置の外部リード4の側 面より隔合う外部リードへ向けて突出し、且つ先 鑑が互に入り載むように凸部と凹部に形成された 支持部6と、関係する支持部6の間に介在させて 支持部6を互に連絡する絶縁体7とを有してリー ドフレームが視点される。

次に、第2箇に示すようにアイランド上に半年 体チップ (因示せず) を搭載し、半導体チップと 内部リード間を電気的に接続し、樹茸体8により 樹脂封止領域内を封止し、リードフレームより外 部リード4及びタイパーを切削し、外部リード4 を重形して半導体装置を構成する。

第3回及び第4回は本売明の第2の実施例を説 明するためのリードフレームの平面因及び半導体 装置の舞画 囚である。

第3因及び無4因に示すように、残合う外部リ ード4の側面に設けた支持部6が御路封止保城3 の近傍に設けられ、タイパー5が支持部6の外間 に致けられている以外は第1の実施例と開催の精 成を有しており、支持部6を連絡する絶縁体7を 御路対止工程と同時に形成でき、製造工程を信略 できる効果を有する。

(見明の効果)

以上説明したように本発明は、外部リードの便 面に設けた支持部の間に絶縁体を介在させて預合

う外部リード相互同を連結することにより、外部 からの後輩によるリード交形の防止、及び実装時 の半田付の信頼性を向上させるという効果を有す

四面の簡単な説明

第1四及び第2回は本売明の第1の実施例を説 明するためのリードフレームの干面国及び半等体 装置の側面間、第3回及び第4回は本発明の第2 の実施例を表明するためのリードフレームの干面 国及び中等体質型の質値国、第5回及び第6回は 従来のリードフレームの一気を示す平面四及び半 郷体雑堂の毎面図である。

1 … アイランド、2 …内部リード、3 … 樹脂封 止領域、4…外部リード、5…タイパー、6…支 持部、7…他操作、8…個難体。

代理人 弗理士 內 歷





